

進路状況とキャリア教育の充実

今年3月に卒業した58期生（中高一貫・総合学科6期生）の進路状況としましては、進学では、小規模校でありながらも、国公立大学に3名（和歌山大・兵庫県立大・岡山県立大）、関学大に1名が合格するなど、めざましい健闘がありました。また、専門学校への進路希望者が増加しました。

就職では、厳しい状況の中でしたが、大阪府警をはじめ、近隣の企業を中心にほぼ全員が合格でき、進路未決定者が昨年度より減りました。

昨年度から、生徒たちに社会人職業人としての基礎的基本的資質を身につけさせるため、本格的なインターンシップを導入しました。今回は、夏休みを利用し、7月23日（月）から27日（金）にかけての3日間に行いました。対象は、2年次生で、学校紹介での就職希望者と将来就きたい仕事として考えている者たちです。生徒たちを受け入れていただきました、各事業所（第2三恵園、能勢食肉センター、のせ保育所、ピップ近畿物流センター、みどり丘幼稚園、照葉の里 算面病院）の方々に感謝申し上げます。

また、今年度、キャリアコーディネーターとして、山崎信彦さんを迎えるました。山崎さんからは、進路選択の助言、あいさつや礼儀の大切さ、面接試験の受け方を教えていただくなど、生徒の希望する進路の実現に向けて力強いサポートをしていただいている。



「がんばれ能勢高生」～先輩からのエール～

看護師3年目ですが仕事が楽しく、看護師という職業に就けて本当によかったです。私は将来福祉関係の仕事がしたいと思い、能勢高校に入学しました。この仕事に就けたのは、能勢高校での細やかなキャリア教育、受験指導を受けることができたからです。

自分が5年後、10年後どうしていたい。それを実現するためにはどうすべきか。目標を持って高校生活を送っていると、自然と自分の今やるべきことが見えてくると思います。後輩の皆さん、頑張ってください。



平成19年卒 木下さつきさん
社会福祉法人 豊中愛和会
介護老人保健施設きんもくせい 勤務

大学で毎日すごく充実した日々を送っています。広い世界でたくさんの人達と出会い、視野がとても広がりました。能勢高校での3年間は、自分の出来る事は全てやったと思っています。部活動は卒業間近までずっと続けていましたし、生徒会や短期留学、ユネスコや観光甲子園など学校内外の行事も積極的に参加していました。

能勢高校では、やろうと思えば何でも出来る環境が整っているので、みんなのやる気次第だと思います。是非、みなさんも充実した高校生活を送って下さい！



平成24年卒 遠山遙さん
関西学院大学 教育学部
幼児教育コース 在籍

ロンドンオリンピックが開催された八月、メダリストの「皆さんに支えられて」という言葉をよく耳にしました。私が高校生の時、そういうことはあまり考えなかったように思います。ただ、がむしゃらに、やりたいことをやっていたように思います。

それが若さの特権と言ってしまえば、その通りです。でも、がむしゃらさに加え、周りの人のことを考えることができれば、人とのすばらしいつながりが期待できます。

皆さんには、多くの人々とのつながりを作ってほしいです。



昭和48年卒 田和嘉仁さん
東郷小学校校長